



Manager/Director ELS R Business Development Group Business De...

株式会社ElevationSpaceでの募集です。 事業企画・事業開発のご経験...

Job Information

Recruiter

JAC Recruitment Co., Ltd.

Hiring Company

株式会社ElevationSpace

Job ID

1613609

Industry

Machinery

Job Type

Permanent Full-time

Location

Tokyo - 23 Wards

Salary

6 million yen ~ 11 million yen

Work Hours

05:00 ~ 22:00

Holidays

【有給休暇】有給休暇は入社後7ヶ月目から付与されます 入社7ヶ月目には最低10日以上 【休日】完全週休二日制 土 日 祝 日 夏...

Refreshed

September 17th, 2026 17:38

General Requirements

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

Business Level

Minimum Japanese Level

Native

Minimum Education Level

High-School

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

【求人No NJB2410114】

ElevationSpaceのメイン事業であるELS R事業(*)において、同事業グループ長の下、顧客のニーズをとらえたサービス設計の具体化、関連する文書類（ユーザガイド、契約書の商流に関する部分等）の整備、主に技術面での顧客開拓および関連/連携する協業機関/企業等のステークホルダーとの連携における諸々の実務作業を担当していただきます。

想定される具体的な業務の例は以下の通りです：

同事業としてElevationSpaceが提供するサービス内容の企画検討および具体化（必要な文書類の整備を含む）

同事業の国内外の顧客の技術ニーズの把握および関係構築

関連する社内外のステークホルダーや顧客との調整および合意形成

*回収型プラットフォームを利用した軌道上実証/実験/製造等のペイロード販売とそれに付随するサービス（打ち上げ前の技術コンサルティング（実証計画の提案、地上試験のサポート）やペイロード回収後の評価/分析のサポート等）に関する事業。

Required Skills

【必須スキル】

- ・人工衛星等の宇宙機の開発経験（目安：3年以上。技術文書の作成経験含む）
- ・人工衛星のペイロードインテグレーション業務の経験（2年以上。特に民間の宇宙利用関連が望ましい）
- ・ビジネス英語を用いた業務経験（目安：3年以上）

【歓迎スキル】

- ・事業会社または総合商社における新規事業、営業、マーケティングにおける実務経験（3分野の合計またはいずれかで2年以上）
- ・スタートアップや環境変化の激しい組織での業務経験
- ・Google系ツール（Googleドライブ、ドキュメント、スプレッドシート、スライド等）の使用経験（プライベートでも可）

【求める人物像】

- ・ElevationSpaceの「軌道上のヒト・モノをつなぐ交通網を構築する」というビジョンに共感し、情熱を持って取り組める方。
 - ・環境変化の激しい状況で変化や挑戦を楽しんで、自分のアイデアや意見を反映させ、スピード感を持って動くことができる方。
 - ・常に自分を客観的に見つめ、自己革新に積極的に取り組める方。
 - ・異なるバックグラウンドを持つ社内外のメンバーと協力し、円滑なコミュニケーションができる方。
-

Company Description

■ElevationSpaceについてElevationSpaceは「軌道上のヒト・モノをつなぐ交通網を構築する」をビジョンに掲げ、日本が世界に誇る小型衛星による再突入技術を軸に宇宙から地球への輸送サービス開発に取り組んでいるスタートアップ企業です。東北大学やJAXAと連携し、宇宙の微小重力環境で研究開発・製造された物資を地球に運ぶ小型宇宙機の開発に取り組んでいます。これまで基礎科学的な実験から産業利用まで幅広く利用されてきた国際宇宙ステーション（ISS）は、構造寿命などの関係から2030年末に運用を終了することが決定しており、宇宙環境利用の"場"の継続的な確保が課題になっています。ElevationSpaceは、「ポストISS時代」を見据え、無人衛星内で研究開発・製造を行い地球に実験物を持ち帰ることが可能な宇宙環境利用・回収プラットフォーム「ELS R」や有人ステーションでの実験成果を地球に高頻度輸送する「ELS RS」の提供をめざしています。